



ひぐらしの 鳴きぬる時は 女郎花(おみなえし) 咲きたる野辺を 行きつつ見べし

8月の万葉集 巻17-3951 秦八千鳥

(ヒグラシの鳴くこんな季節は オミナエシの咲いている野辺を歩いて その美しい花を見るのがよいでしょう)

「こどもシゴト体験博」で得たものは？

暦の上では、立秋も過ぎましたが、日々うだるような暑さが続いています。また、新型コロナウイルス感染症が依然として猛威を振るい、第7波の収束が見えない状況です。6月から7月中旬にかけては、10代以下の子どもたちの感染が4割以上を占めていたのですが、8月に入ってから中高年齢の方々の感染がかなり多くなっている状況です。どうか皆さん、熱中症対策とともに今一度、感染予防対策として徹底した3密回避、手洗い、消毒等をよろしく願いいたします。

夏休みも残すところあと2週間となり、子どもたちも夏休みの宿題に追われる頃となってきました。そのような中、8月7日(日)に、広陵中央公民館において、広陵町の小学生を対象にした「こどもシゴト体験博」が行われました。

警察、消防士、アナウンサー、イタリアンシェフ、花屋さん、ナース、新聞記者、役場職員・広報紙作成、役場職員・図書館司書の9つの仕事の中で、事前申し込みにより、体験したい仕事を2つまで選べるようになっていました。



当日は、9時過ぎから親御さんに付き添われた子どもたちがぞくぞくと受付に押し寄せ、はやる気持ちを抑えてそれぞれが選んだ仕事の体験場所に案内されていました。私も子どもたちの体験の様子を見ようと町長、副町長と共にすべての体験場所を見て回りましたが、どの場所でも説明を受ける子どもたちの目は真剣そのもので、親御さんたちもそれらの説明に相づちを打ちながらも真剣に聞き入っておられました。その中で特にアナウンサーのお仕事体験では、奈良テレビ放送のアナウンサーから



アナウンサーのお仕事体験の一場面

には、その成果を披露するため、一人一人が原稿とマイクを前

にして本番さながらのアナウンスを体験していました。滑舌を良くする練習をしたことが功を奏し、一人一人がすばらしいアナウンサーに成長していました。しかも人前で堂々と話ができて、聴く人に想いを馳せて、感情を込めて読む経験は、きっとこれからの生活や学習に生かされるだろうという確信を抱きました。

文部科学省は、体験学習の機会が新型コロナウイルスの流行により激減していることを受けて、キャンプや工場見学など児童生徒の体験学習を推進するため、官民によるチームを8月末に設置するとしています。設置するのは「リアル体験推進チーム」(仮称)で、文科省や都道府県などの教育委員会、賛同企業のほか、国立青少年自然の家や運営組織やNPOなども参加する予定とのことです。

今回のシゴト体験は、これまで中学校で行われている職場体験と同様、キャリア教育としての意味合いを持ち、その目的は「子どもたちが将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現するための力が求められており、この視点に立って日々の教育活動を展開すること」とされています。また、キャリア教育を通して育成すべき能力として「人間関係形成能力」「情報活用能力」「将来設計能力」「意思決定能力」の4つの領域が示されており、子どもたち一人一人が社会の変化に受け身で対応するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、自らの可能性を發揮し多様な他者と協働しながら、よりよい社会と幸福な人生を切り拓き、未来の創り手となることが求められています。



ナースのお仕事体験の一場面

7月号で採り上げた自尊感情や自己肯定感を育む自然体験活動、そして、シゴト体験、職場体験などのキャリア教育は、人として子どもたちを一回りも二回りも大きくするととても大切な教育活動だと思います。これから先、学校を含め、家庭や地域など様々な場所で、子どもたちが未知の経験や体験を数多くすることでより豊かな未来が保障されるのではないかと思います。

有益な友には三種、有害な友には三種ある。正直な者、知識のある者を友にするのは有益だ。反対に、まっすぐものを言わないで追従する者、裏表があり誠実でない者、口先だけの者を友にするのは有害だ。

今月の一言

えきしやさんゆう そんしやさんゆう ちよく
益者三友、損者三友あり。直を
友とし、諒を友とし、多聞を友とする
は益なり。勉 辟を友とし、善 柔をを友とし、便 佞を友と
するは損なり。 孔子

有益な友には三種、有害な友には三種ある。正直な者、知識のある者を友にするのは有益だ。反対に、まっすぐものを言わないで追従する者、裏表があり誠実でない者、口先だけの者を友にするのは有害だ。